

## ルミテスターPD-10(N)および C シリーズ用プリンタ

### 販売終了商品と、後継機種情報

#### 販売終了商品

商品コード	商品名
60909	ルミテスター C シリーズ用プリンタ
60498	ルミテスターPD-10 シリーズ用プリンタ
60495	同上用プリンタケーブル
61916	プリンタ用記録紙 (C,PD-10 シリーズ用共通)

#### ルミテスター用プリンタ後継機種と必要なオプション品 (C-110, PD-10(N)共通)

セイコーインスツルメンツ株式会社製

品番	機器/部品	単位
DPU-S245-00A-E	プリンタ本体	1
BP-L0715-A1-E	バッテリーパック	1
PW-D0940-W1-E	AC アダプタ	1
CB-JP04-18A-E	電源ケーブル	1
IFC-S01-1-E	シリアルケーブル	1
TP-S245L-1	感熱記録紙 10 巻入り	1

機器の詳細については、<<http://www.sii.co.jp/sps/product/unit/dpus245/index.html>>からご確認ください。

※ルミテスターPD-20 には、プリンタ接続機能がありませんので使用できません。

※ルミテスターとプリンタの接続にあたっては、ルミテスターの通信仕様に合わせたプリンタ側の通信設定が必要になります。設定方法に関しましては、弊社まで、お問い合わせください。

## SII

# DPU-S245 シリーズ 取扱説明書

ールミテスターC-1 1 0およびC-1 0 0 (N)で  
ご使用いただくためにー

DPU-S245 シリーズは RS232C ポートを持つ機器向けの汎用プリンタですので、【ルミテスター Cシリーズ】でご使用いただくためには、所定の初期設定を行っていただく必要がございます。

つきましては、次ページ以降に記載いたしました手順に沿ってプリンタを設定いただき、その後ルミテスターに接続してご使用いただくようお願いいたします。

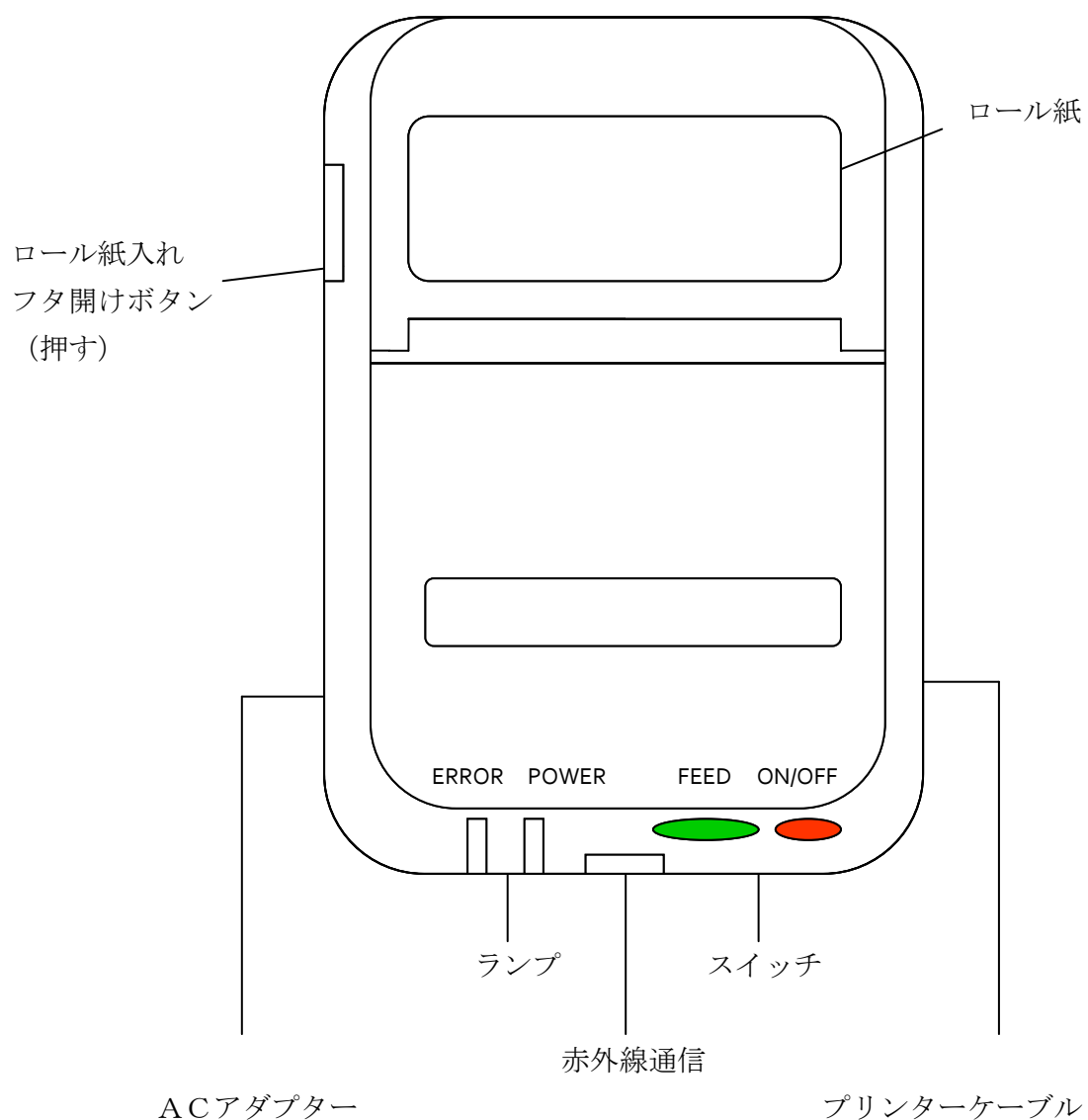
不明の点がございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。

キックマンバイオケミファ株式会社

## 設定操作の流れ

1. 設定の初期化：プリンタを初期出荷状態に戻します。  
(P3～P4 をご覧下さい。)
2. DIP スイッチの設定変更  
(P5～P8 をご覧下さい。)  
→ \*「FEED」スイッチと「POWER」スイッチを使って変更します。

## 機械説明



## 初期化の操作

DIP スイッチの初期化を行います。

1. プリンターが **OFF** になっていることを確認  
→AC アダプターをつなげると電源が **ON** になります。  
電源を **OFF** にしてください。
2. 「**FEED**」 ボタンと 「**ON/OFF**」 ボタンを同時に長押しします。  
→・6 秒後に 「**ERROR**」 と 「**POWER**」 のライトが点滅  
  
・「**POWER**」 ランプと 「**ERROR**」 ランプが 点滅 し、  
5 秒間放置すると、両ランプが 点灯 に変わります。  
→設定不可な状態になります。  
再度電源を **OFF** にして、はじめから  
やり直して下さい。
3. 点滅が確認されたらすぐにボタンから手をはずします  
→スイッチから手をはずしますと、**ERROR** ランプが  
点滅しますが、異常ありません。
4. 下記が印字されます

Select Function	
Setting Mode	: <b>Feed</b> SW
HEX Dump Mode	: <b>Power</b> SW

「**FEED**」 スイッチを押します

- ✓ 注意：メッセージが印字された状態で何も操作せずに 30 秒経過すると自動的に電源が切れ、操作開始前の状態に戻ります。操作は中断せずにリズミカルに行うのがコツです。

5. 下記が印字されます

[SETTING MODE]  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

「**FEED**」スイッチを押します。

6. 下記が印字された状態に

Load Default Setting?  
Yes: **Feed** SW // No: **Power** SW

「**FEED**」スイッチを押します

7. 下記が印字されます

Default Setting Saved.  
Setting Mode Finished

以上で初期化完了です。

## ・DIP スイッチの設定変更

DIP スイッチの 1 番と 2 番を変更します。

1. プリンタが **OFF** になっていることを確認  
→AC アダプターをつなげると電源が **ON** になります。  
電源を **OFF** にしてください。
2. 「**FEED**」 ボタンと 「**ON/OFF**」 ボタンを同時に長押しします。  
→・6 秒後に 「**ERROR**」 と 「**POWER**」 のライトが点滅  
  
・「**POWER**」 ランプと 「**ERROR**」 ランプが 点滅 し、  
5 秒間放置すると、両ランプが 点灯 に変わります。  
→設定不可な状態になります。  
再度電源を **OFF** にして、はじめからやり直して下さい。
3. 点滅が確認されたらすぐにボタンから手をはなします  
→スイッチから手をはなしますと、**ERROR** ランプが点滅しますが、異常ありません。
4. 下記が印字されます。

Select Function	
Setting Mode	: <b>Feed</b> SW
HEX Dump Mode	: <b>Power</b> SW

「**FEED**」 スイッチを押します

- ✓ 注意：メッセージが印字された状態で何も操作せずに 30 秒経過すると自動的に電源が切れ、操作開始前の状態に戻ります。操作は中断せずにリズムカルに行うのがコツです。

5. 下記が印字されます

[SETTING MODE]  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

「**FEED**」スイッチを押します。

6. 下記が印字されます

Load Default Setting?  
Yes: **Feed** SW // No: **Power** SW

「**POWER**」スイッチを押します

7. 下記が印字されます。

DIP Switch setting mode  
DIP SW-1=11001111  
Change Setting?  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

「**FEED**」スイッチを押します。

8. 下記が印字されます

Input 8 bits.  
1: **Feed** //SW //0: **Power** SW

9. DIP スイッチ 1 の設定をします

DIP スイッチ 1: 1 1 1 1 1 1 0 0

→**FFED** スイッチ を 6 回 押す

**POWER** スイッチを 2 回 押す

※スイッチの入力をミスしますと、最後 (DIP スイッチ 4) まで設定を終えなければ、修正できません。このまま続けて次の操作へ進んで最後(DIP スイッチ 4)まで操作した後、最初(DIP スイッチ 1)から操作して下さい。

10. 下記が印字されます

DIP SW-1=11111100  
Save Setting?  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

印字内容を確認して「**FEED**」スイッチを押します。

→ここで「**POWER**」スイッチを押しますと、  
設定は変更されません。

DIP SW-1 Not Changed

上記が表示されます。

SWDIP スイッチ 4 の設定までを終えないと、変更ができません。  
続けて次の操作へ進んでください。

11. 下記が印字されます

DIP SW-1=11111100 saved.

これで SWDIP スイッチ 1 が設定されました。



12. 次に DIP スイッチ 1 と同じ要領で DIP スイッチ 2 の設定を行います。

DIP スイッチ 2 : 1 1 0 1 1 1 0 1

「FEED」スイッチを 2 回  
「POWER」スイッチを 1 回  
再度、「FEED」スイッチを 3 回  
再度、「POWER」スイッチを 1 回  
さらに「FEED」スイッチを 1 回  
上記を、上から順番に押してください。

13. 下記が印字されます。

DIP SW-2=11011101  
Save Setting?  
es: **Feed** SW / No: **Power** SW

印字内容を確認して「FEED」スイッチを押します。

→ここで「POWER」スイッチを押しますと、  
設定は変更されません。

DIP SW-2 Not Changed

上記が表示されます。

SWDIP スイッチ 4 の設定までを終えな  
いと、変更ができません。  
続けて次の操作へ進んでください。

14. DIP スイッチ 2 の設定が終わったら、続けてスイッチ 3 の設定を行います。

下記が印字されます。(下記の作業はスイッチ 4 も同様です。)

DIP SW-3=00100000  
Change Setting?  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

「POWER」スイッチを押してください。

15. スイッチ 4 の設定を行います。下記が印字されます。

DIP SW-4=11111100  
Change Setting?  
Yes: **Feed** SW / No: **Power** SW

「**POWER**」スイッチを押してください。

16. スイッチ 4 の設定が終わりますと、下記が印字されます。

DIP Switch setting mode.  
Continue: **Feed** SW  
Quit: **Power** SW

「**POWER**」スイッチを押します。

※スイッチの設定を間違えてしまった  
(9～16 の中の工程で)場合は、「**FEED**」スイッチ  
を押して、9 の工程からやり直してください。

17. 下記が印字されます。

Setting Mode Finished.

- ※ お疲れ様でした。これで DIP スwitchの設定が完了しました。ルミテスターに接続して動作を確認してください。
- ※ 動作に異常のある場合は、印字内容を確認し、DIP スwitchが正しく設定されているか否かを確認してください。

以上